

バス交通に事業者負担を

答 地域公共交通会議で協議



西畑 利彦 議員
(共産党)



JR京田辺駅東側ロータリー

④ 地域のまちづくりにはバス交通は重要。これまでの減便対策だけでなく、利用者ニーズによる事業者負担も含め抜本的見直しを。また、区・自治会でのカーシェアリングの導入で自家用車のあり方を議論する題材にしては。

⑤ 建設部長 バスなどは貴重な交通資源であり、地域のみならずと意見交換を積極的にを行い、意識していただくことで、維持発展につながる。

⑥ 新区で発生した法面崩落は本市の監督・管理体制の不備ではないのか。復旧にかかる設計・工事の審査は適切か。行政代執行すべきでは。また、地権者への補償は。

⑦ 建設部長 法面の崩壊は事業者が適切な工事と対策を講じなかったため。災害防止指

示と警告書が交付され、復旧指示もしている。事業者は、被害者に個別交渉を行うことも緊急の防災措置や必要な調査を行っている。

⑧ 多くの市民の要望である生活圏内での安全な歩道整備の計画を示すべき。当面、駅や学校への安全なルートを遊歩道的に確保すべきでは。

⑨ 建設部長 喫緊の課題である通学路についてカラー塗装等の整備をしている。通学路を生活道路の中に多めるのも一つの方法と考えている。

⑩ 休日・夜間の救急診療では一部が本市から他市に移送されている。本市の第3次救急救命医療体制の強化を。

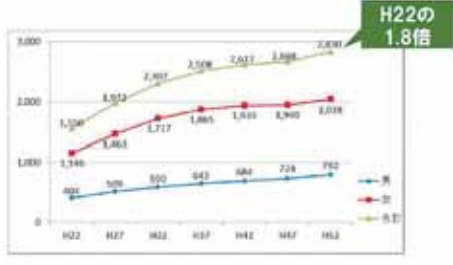
⑪ 健康福祉部長 救急救命医療の拡充は意見として府へ上げていく。

家族が繋がる施策の推進を

答 親子助け合えるスタイルを



喜多 和彦 議員
(一新会)



独居老人世帯数の推移(男女別)

⑫ 将来、少子高齢化により人口減少が進み、一人暮らしの孤独な世帯が増加していく。家族の繋がる施策を推進すべき。

⑬ 市長 少子高齢化が進み、老老介護や高齢者の一人暮らしが増加し、また一人で悩みながら子育てする親も増えるなか、親と子が同居したり近くに住むことの意味は大きい。

⑭ 今の時代3世帯が一緒に住むことは難しいが、何かあればすぐに駆けつけられる距離に親と子が住んでいればお互いに安心できる。親と子が助け合える生活スタイルを誘導できないうち、国や府の施策や制度の動向を注視しながら考えたい。

⑮ 空き家の増加は、まちの雰囲気を殺伐としたものに

示と警告書が交付され、復旧指示もしている。事業者は、被害者に個別交渉を行うことも緊急の防災措置や必要な調査を行っている。

多くの市民の要望である生活圏内での安全な歩道整備の計画を示すべき。当面、駅や学校への安全なルートを遊歩道的に確保すべきでは。

建設部長 喫緊の課題である通学路についてカラー塗装等の整備をしている。通学路を生活道路の中に多めるのも一つの方法と考えている。

休日・夜間の救急診療では一部が本市から他市に移送されている。本市の第3次救急救命医療体制の強化を。

健康福祉部長 救急救命医療の拡充は意見として府へ上げていく。

市政への市民参画で、パブリックコメント数が少ないものも多い。計画案等の作成過程で市民意見の聞き取りや反映が十分なのかという視点で考えるべき。①各種審議会での議事録や配布資料の公開を積極的に進めるべき。

② 市民部長 ③パブリックコメント制度は市の計画等の策定における基本的な市民参画手法であり、多くの意見が提出されるよう工夫している。

④ 総務部長 ⑤審議会の議事録作成の事務量の関係もあり、各所属の判断に任せている。

⑥ 中学校昼食等検討委員会は3月に提言を出す。市の対応は。また小学校と同様の中学校給食の実施を求める。

普通学校に看護師の配置を

答 十分研究していきたい



岡本 亮一 議員
(共産党)



三山木保育所北側交差点

⑦ 訪問看護は居宅限定という規則になっているが、その縛り(居宅縛り)を無くすことで「学校でのケアは訪問看護」という選択肢が増えると考えられるか。

⑧ 学校看護師の配置(巡回制度)を求める。

⑨ 教育指導課 ⑩確かに居宅縛りという制限が解除になると、保護者の負担は軽減できると考えている。

⑪ 市長 ⑫十分研究していきたいと考えている。

⑬ 後期高齢者医療制度について。

⑭ 軽減特例廃止による被保険者への影響は。

⑮ 短期保険証を交付しているが、留め置きにより保険証が被保険者の手元になければ安心して医療機関にかかることができない。保険証が確実に届くよう対応すべき。

⑯ 市民部長 ⑰平成30年度は約4割の被保険者が見直しの対象になる。

⑱ 留め置き件数は2件で、保険証の交付は郵送通知の他に訪問も行い、交付に努めている。

⑲ 交通安全対策のため、三山木保育所北側交差点(府道生駒井手線と市道高木東線の交差点)に信号機を設置すべき。

⑳ 建設部長 交通状況を見ながら、交通管理者と相談していく。

北陸新幹線新駅は見直しを

答 新駅設置を最大限活用する



青木 綱次郎 議員
(共産党)



中学校昼食等検討委員会の報告書案

討論経過等により、施政方針で給食の実施に向けて取り組むとし、今後、実施の方法を慎重に検討していく。

⑳ 平成27年3月に北陸新幹線が開業した富山県高岡市では新高岡駅や高岡駅の周辺整備のために254億円を投資した。その巨額な財政支出により、いま年間40億円の歳入超過が明るみになり大問題になっている。具体的な根拠や見通しもないまま、北陸新幹線新駅建設計画を進めることは改めるべき。

㉑ 市長 新幹線が来たことによる発展しているところ、大変難しいところもある。いろいろな形を学ぶべきは学んで、本市に新駅が設置されることについて最大限それを活用し、まちづくりをしていく。

① 訪問看護は居宅限定という規則になっているが、その縛り(居宅縛り)を無くすことで「学校でのケアは訪問看護」という選択肢が増えると考えられるか。

② 学校看護師の配置(巡回制度)を求める。

③ 教育指導課 ④確かに居宅縛りという制限が解除になると、保護者の負担は軽減できると考えている。

⑤ 市長 ⑥十分研究していきたいと考えている。

⑦ 後期高齢者医療制度について。

⑧ 軽減特例廃止による被保険者への影響は。

⑨ 短期保険証を交付しているが、留め置きにより保険証が被保険者の手元になければ安心して医療機関にかかることができない。保険証が確実に届くよう対応すべき。

⑩ 市民部長 ⑪平成30年度は約4割の被保険者が見直しの対象になる。

⑫ 留め置き件数は2件で、保険証の交付は郵送通知の他に訪問も行い、交付に努めている。

⑬ 交通安全対策のため、三山木保育所北側交差点(府道生駒井手線と市道高木東線の交差点)に信号機を設置すべき。

⑭ 建設部長 交通状況を見ながら、交通管理者と相談していく。

市政への市民参画で、パブリックコメント数が少ないものも多い。計画案等の作成過程で市民意見の聞き取りや反映が十分なのかという視点で考えるべき。①各種審議会での議事録や配布資料の公開を積極的に進めるべき。

② 市民部長 ③パブリックコメント制度は市の計画等の策定における基本的な市民参画手法であり、多くの意見が提出されるよう工夫している。

④ 総務部長 ⑤審議会の議事録作成の事務量の関係もあり、各所属の判断に任せている。

⑥ 中学校昼食等検討委員会は3月に提言を出す。市の対応は。また小学校と同様の中学校給食の実施を求める。

⑦ 訪問看護は居宅限定という規則になっているが、その縛り(居宅縛り)を無くすことで「学校でのケアは訪問看護」という選択肢が増えると考えられるか。

⑧ 学校看護師の配置(巡回制度)を求める。

⑨ 教育指導課 ⑩確かに居宅縛りという制限が解除になると、保護者の負担は軽減できると考えている。

⑪ 市長 ⑫十分研究していきたいと考えている。

⑬ 後期高齢者医療制度について。

⑭ 軽減特例廃止による被保険者への影響は。